



教育目標

「自分を育て 人とつながり 自己実現する児童生徒の育成」

校訓

小学校 正しく やさしく たくましく
中学校 誠 実

廿日市市小中一貫教育

愛称 まなびの森

吉和学園

廿日市市立吉和小・中学校

校長室から

『一月往ぬる二月逃げる三月去る』と言われるように、もう3月がやってきます。3月といえば、1年間の集大成の月、そして、卒業の月です。9年生が7日に、6年生が19日に卒業を迎えます。どちらのクラスにも『卒業まであと何日』カレンダーが掲示してあり、毎日、めくられていきます。卒業文集も作成しています。

良い思い出が増えるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

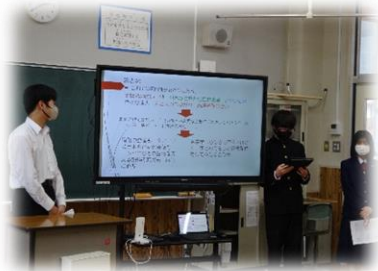
さて、吉和小中学校のHPに、『吉和小学校創立150周年記念事業』のコーナーを新設しました。そこをクリックしますと、10月5日の記念行事の案内と募金のお願いのチラシを掲載しています。1月よりお願いしておりました小学校の校章旗を購入するための

募金活動が3月29日（金）までとなっています。まだまだ、目標額に達していません。皆様、地域の皆様、地域を離れている親戚や知り合い等にもお声かけをしていただけたらと思います。ご協力、よろしくお願いします。
■募金用紙は、吉和・佐伯地区の役所等に配置しております。また、募金は、学校でも受付しております。



9年 学習発表会

2月21日（水）、廿日市市吉和支所の谷口支所長を迎えて学習発表会を行いました。発表のテーマは「吉和の未来への提案」で、これまで総合的な学習の時間で、吉和の課題発見、実態調査、解決のための取組を9年生全員で研究してきました。広島県教育委員会は、「15歳の生徒に身に付けてお



いてもらいたい力」として、①自己を認識する力、②自分の人生を選択する力、③表現する力を示しています。本校でも、この方針に基づき公立高等学校入試にむけて、自己表現できるように指導してきました。その総まとめとして9年生が、谷口支所長に向けて発表して、谷口支所長から、「筋道がしっかりしており、相手意識をもって分かりやすいまとめになっている。支所でも活用してみたい」という評価をいただきました。

◆ 9年生を送る会 ◆

2月19日（月）に、9年生を送る会を行いました。児童生徒会執行部のメンバーが中心となり、7・8年生が会の企画・運営を行いました。会では、箱の中の物を触れて当てる「ミステリーボックス」、ヒントをもとに伝えたいことを予想する「以心伝心ゲーム」で、大いに盛り上がり、卒業生と楽しくゲームができました。最後



は、生徒が作成した思い出ビデオを鑑賞し、9年生の9年間の学校生活を振り返りました。この日の楽しい出来事を吉和中学校での思い出の一つとして胸に刻んで、それぞれの道で頑張ってくださいと思います。



は、生徒が作成した思い出ビデオを鑑賞し、9年生の9年間の学校生活を振り返りました。この日の楽しい出来事を吉和中学校での思い出の一つとして胸に刻んで、それぞれの道で頑張ってくださいと思います。

◆ みそ作り体験学習 ◆

2月13日（火）5・6年生が、みそ作りに挑戦しました。家庭科で、みそ汁を作る調理実習があり、みその栄養価やみそ汁の具を変えることで栄養バランスが良くなるなど、みその食品価値を、2学期に学習しました。そんな子供達に、みその材料と工程を知り、より身近で万能な食材だと感じてほしく、みそ作りの体験学習を実施しました。この体験



で子供達は、大豆をつ

ぶすのにかなり時間がかかることや、みそ作り当日は納豆を食べないように指導されたことに驚いていました。みそが完成するまでには、最低10ヶ月は必要ですが、それまでカビが生えないように観察しておかないといけません。子供達のみそ作りは、まだ続いています。指導してくださった、吉田さん、越山さん、ありがとうございました。



◆ 避難訓練（不審者対策） ◆



2月5日（月）に、不審者へ対応する避難訓練を行いました。当日は、校舎に侵入して2階へ上がってくる不審者に、①内側から鍵をかける②机などを移動させて出入口をふさぐ③静かに

身をひそめるという行動を、教室でとることができました。不審者役（男性）の先生の脅す声に、訓練だとわかっ

■ 令和6年度の行事 ■

4月

8日（月）就任式・始業式

9日（火）小中合同入学式

下校11:00

20日（土）参観日・懇談会

PTA 総会

26日（金）代休

5月

19日（日）吉和運動会

20日（月）代休